

## 1 前回の検討会議の振り返り等について

## (1) 第1回藤沢駅南口駅前広場等あり方検討会議での意見について

## 第1回 藤沢駅南口駅前広場等あり方検討会議

日 時：2017年（平成29年）10月24日（火）9時30分～11時15分

場 所：藤沢市民会館 第2会議室

## 委員からの主な意見

## &lt; 藤沢駅の施設について &gt;

- イベント広場がほしい
- 鉄道乗り換えがわかりづらい
- 駅全体としてのバリアフリー化が必要

## &lt; 藤沢駅南口駅前広場と周辺とのつながりについて &gt;

- 駅と周辺をつながり・回遊性が弱い
  - ・乗り換え客がまちに出ていない
  - ・駅周辺とのつながり、回遊性を持たせる必要がある

## &lt; 藤沢駅南口駅前広場のデッキについて &gt;

- デッキが老朽化して汚い
- デッキから地上におりる階段が長い

## &lt; 藤沢駅におけるソフト的な取組について &gt;

- エリアマネジメント等のソフト的な取組が必要

## &lt; 藤沢駅南口駅前広場の歩行環境について &gt;

- バリアフル・不便である
  - ・エレベーター・エスカレーターがなく不便
  - ・屋根が途切れてしまい、雨の日に不便
  - ・地下道へのスロープが急である
- 駅前広場の配置が車優先となっており歩行者にとって不親切

## &lt; 藤沢駅のイメージについて &gt;

- 藤沢駅に藤沢らしさがない
  - ・藤沢らしさが感じられなくなってきた
  - ・活気が感じられにくくなった
  - ・駅としてのコンセプトが必要
- 藤沢らしさを考える必要がある
  - ・対症療法的ではなく、藤沢駅南口駅前広場がどうあるべきか考える必要がある。
  - ・藤沢らしさとは何かを考える必要がある。（空が広い、高い建物が建っていない等）

## 第1回あり方検討会議のまとめと今後の進め方について

- 駅利用者は増加しており駅周辺の人通りも多いが、地域の商業は停滞、衰退傾向にある。
- 現況の課題に対し対症療法的ではなく、藤沢駅としてのあるべき姿を考える必要がある。
- 駅前広場に導入すべき機能と共に、それを実現するに何をあきらめなければならないかを検討する必要がある。
- デッキからの見え方、配置、景観などの視点を含め、専門家にレクチャーしていただきながら検討することが望ましい。

# 1 前回の検討会議の振り返り等について

## (2) アンケート調査について

### 1) 調査の趣旨

現在の藤沢駅南口駅前広場及びデッキ等について、良いと思うところや課題だと思うところ等を尋ね、再整備の計画の検討材料とするもの。  
(藤沢駅南口駅前広場とつながる地下道についても併せて尋ねた)

### 2) 配布日時

11月26日(日) 7:00~19:00  
11月30日(木) 7:00~19:00

### 3) 配布箇所

南口デッキ上2箇所とデッキ下3箇所、北口地下通路1箇所の計6箇所。

### 4) 配布対象

配布箇所の通行者(バス待ちも含む)の全員を対象とする。

### 5) 配布方法

調査員が通行者に対してアンケート用紙を配布する。  
回収は郵送(受取人払い)とし、後日入力、集計を行う。

### 6) 配布数

各日4,000票、2日間で8,000票

### 7) 回収数(12月20日現在)

2,984通(回収率37.3%)  
調査票の回収数であり、有効でない回答も含まれる

藤沢駅南口駅前広場についてお聞きします。

設問1: 今日、藤沢駅を訪れた目的や普段、藤沢駅を訪れる頻度についてお聞きします。

今日、藤沢駅を訪れた目的(当てはまるものを全て選択してください)

- 通勤・通学  買い物  食事・娯楽  趣味・スポーツ  観光  
 商用・営業等の仕事・業務  その他( )

藤沢駅を訪れる頻度

( 回/週 または 回/月 または 回/年 ) 例) 5回/週 3回/月

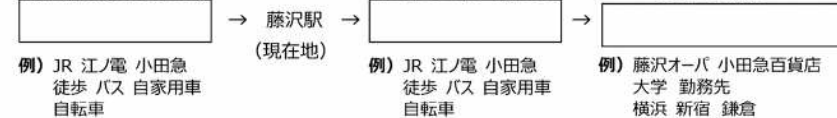
設問2: 藤沢駅までの主な交通手段、主な目的地・施設、目的地への主な交通手段についてお聞きします。

(目的地・施設は市内であれば店名・施設名等、市外であれば市名・駅名等をご記入ください)

藤沢駅までの主な手段

目的地への主な手段

目的地・施設



設問3: 藤沢駅南口駅前広場の地上部分の良いと思うところ・課題だと思うところをお聞きします。

(当てはまるものを全て選択してください)

良いと思うところ

- 歩道が広く歩きやすい  
 明るい  
 緑が多い  
 休める場所がある  
 どこになにがあるかわかりやすい  
 行きたいところにスムーズに行ける  
 デッキが屋根代わりとなり雨の日も歩きやすい

課題だと思うところ

- 歩道が狭い・デッキの柱が邪魔  
 暗い  
 緑が不足している  
 休める場所がない  
 エレベーター・エスカレーターがない  
 バス・タクシー乗り場がわかりづらい  
 行きたい場所にスムーズに行けない  
 自転車が危険  
 車の交通量が多く危険  
 江ノ電とJR・小田急の乗換が不便、わかりづらい

その他 記入欄

その他 記入欄

# 1 前回の検討会議の振り返り等について

## (2) アンケート調査について

(平日)「藤沢駅南口駅前広場」及び「地下道」に関する調査

設問4：藤沢駅南口駅前広場の2階のデッキ部分の良いと思うところ・課題だと思うところをお聞きます。

(当てはまるものを全て選択してください)

### 良いと思うところ

- 行きたいところにスムーズに行ける
- どこになにがあるかわかりやすい
- 安全に通行できる
- デッキの幅が広く歩きやすい
- 屋根があり雨の日も歩きやすい
- 歩いていて楽しい
- 緑が多い
- 明るい

その他 記入欄

### 課題だと思うところ

- どこになにがあるかわかりにくい
- 江ノ電とJR・小田急の乗換が不便、わかりづらい
- デッキの幅が狭く歩きづらい
- 坂になっていて歩きづらい
- エレベーター・エスカレーターがない
- 休める場所がない
- 緑が不足している
- 暗い

その他 記入欄

設問5：藤沢駅南口駅前広場にあったらよいものをお聞きます。(当てはまるものを3つまで選択してください)

- ベンチ・休憩スペース
- 待ち合わせスペース
- 案内板・地図
- 屋根
- エレベーター・エスカレーター
- イベントスペース
- バス・鉄道などの交通情報
- 観光情報

その他 記入欄

設問6：藤沢駅前に対して抱いている印象や好きなお店、また、駅前で〇〇できると良いなどございましたら自由にご記入ください。

(印象 や 好きなお店)

(駅前で〇〇できると良い)

例) 穏やか リラックスできる ほどよく田舎  
せかせかしていない

例) オープンカフェでくつろぎたい 藤沢産のものを食べる  
屋台があり気軽に飲食できる

アンケートは裏面に続きます➡

次に、藤沢駅の地下道についてお聞きます。

設問7：藤沢駅の地下道を利用していますか。

- 日常的に利用している (→設問8へ)
- たまに利用している (→設問8へ)
- 利用していない (→設問9へ)
- どこに地下道があるかわからない (→設問11へ)

設問8：藤沢駅の地下道を利用する理由についてお聞きます。(当てはまるものを全て選択してください)

- デッキに上がらなくても線路の南北を行き来することができる
- 商業施設に直結しており、買い物等に便利
- 雨に濡れずに移動ができる
- 安全に通行できる
- 北口のバス停に直結している
- 自転車で通り抜けができる
- その他 ( )

(→設問10へ)

設問9：藤沢駅の地下道を利用していない理由(地下道について問題と感じている点)についてお聞きます。

(当てはまるものを全て選択してください)

- 利用する必要性がない
- 薄暗い、汚い
- エスカレーター・エレベーターがなくて困る
- 自転車が危険
- 地下道やお店の出入口の坂が急である
- 屋根がないところがあり、傘が必要
- その他 ( )

(→設問10へ)

設問10：藤沢駅の地下道にあるとよいものをお聞きます。(当てはまるものを3つまで選択してください)

- 地下道案内マップ
- 待ち合わせ、休憩スペース
- イベントスペース
- 周辺店舗の情報
- バスや鉄道などの交通情報
- 観光情報
- イベント情報
- その他 ( )

(→設問11へ)

設問11：最後にあなた自身のことをお聞きます。

【性別】男性・女性

【年齢】 歳代

【お住まい】  藤沢市内 (町名など: )

藤沢市外 ( 県 市)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。2017年(平成29年)12月15日(金)までにお受け取りいただいた封筒へ入れ、郵便ポストへご投函ください。

## 1 前回の検討会議の振り返り等について

### (3) 第1回藤沢駅南口交通広場調整会議での意見について

#### 第1回 藤沢駅南口交通広場調整

日 時：2017年（平成29年）12月8日（金）14時15分～16時00分

場 所：藤沢商工会館（ミナパーク） 303会議室

#### 委員からの主な意見・課題

##### <乗り換えおける課題>

駅全体について

鉄道間の乗換がわかりにくい。

○北口・南口のバス路線が利用者に把握されておらず、南北を間違える人が多い。

南口について

○バス乗り場が分散していてわかりづらい

○通勤時のバス待ち行列が長く、歩行者の通行の妨げとなっている。

##### <駅前広場周辺の歩行者における課題>

○駅周辺では歩行者の利用が多く、歩行者にとって必要なものを検討すべき。

##### <周辺の道路状況における課題>

○狭い道路が多く、死角も多く危険である。

○周辺道路のネットワークが藤沢駅に車両が集中してしまう構造になっている。

##### <駅前広場内の動線の交錯における課題>

○駅前広場で車両が6方向から流出入しており、

バスとタクシーの動線が交錯し危険。

○タクシープール等道路を横断する歩行者が多く、危険。

○横断歩道の歩行者の通行量が多く、車との動線の交錯しており、危険。

##### <駅前広場に必要な機能について>

○南口駅前広場として、受け止めるべき機能と広場の外で解決すべき機能を整理し、駅前広場の運用とマネジメントの方策を検討していくべき。

##### 1) 緑地

○駅前広場の面積に対して、緑地が広すぎるのではないか。

○規模にもよるが、駅前広場に憩える空間というものは必要である。

○必ずしも緑豊かな駅前広場が良いというわけではない。

##### 2) 駐輪場

○駅前広場内での駐輪場整備は難しい。

##### 3) その他の空間

○自動車だけでなく、駅前広場にあると良い空間を検討していきたい。

○イベント等ができる空間があると良い。

##### <駅前広場への一般車の流入における課題>

○降雨時等に一般車の流入が増加し、バス運行に遅れが生じる。

○周辺商業施設への動線としての一般車動線は必要かもしれないが、駅前広場内や周辺の道路状況としてはうまく棲み分けする必要がある。

##### <荷捌き車両における課題>

○一般車の乗降場や、駅前広場の周辺の道路に荷捌き車両が駐停車しており、他の車両の通行の妨げとなっている。

○一般車乗降場で荷をおろし、その荷物を広場内を横断して周辺街区へ運んでおり、危険である。

### 第1回交通調整会議のまとめと今後の進め方について

- 現状の交通広場では、各車両動線の交錯や一般車の流入量の多さ、荷捌きも含めた広場内の乱横断等の課題がある。また、公共交通の利用者視点から、乗換の案内不足やバス待ち空間の不足等も大きな課題となっている。
- 市民や利用者視点での駅前広場としての「あるべき」姿を検討し、駅前広場内に必要な交通機能を運用とマネジメントの観点で議論し、広場内で受け止めるべき機能と周辺と連携する機能を検討していく。